

とつきび

2016/3

No. 79

発行／最上ふれあい学園
編集／最上ふれあい学園広報委員会

〒999-6105 山形県最上郡最上町大字富沢 4467
TEL 0233-45-2236(代)・FAX 0233-45-2011
HPアドレス：<http://www.vega.ne.jp/~mogamifg/>
Eメールアドレス：mogamifg@vega.ne.jp



ゆき どうろう
▲雪灯籠



雪祭り



ひな だんかざ
▲雛壇飾り



せつ ぞう
▲雪像

目

P 2 新年あいさつ (大沼園長) P 3 フォトコーナー

次

P 4～5 雪祭り P 6 ボランティア・寄贈、編集後記 他

多様なニーズに対応できる支援の提供

明けましておめでとうございます。平成28年が始まりました。昨年は皆様のご協力をいただきまして、支援費単価が減額される中で、役職員が一体となり利用者の快適な生活環境の整備を始め、計画いたしました事業を順調に推進することが出来ました。改めて御礼申し上げます。

さて、今年も昨年に引き続き厳しい環境での、施設経営となりますが、職員一丸となり、利用者の幸福実現に向けて一意専念し取り組んでまいります。

特に申年の本年は飛躍の年であることを祈念し「多様なニーズに対応できる支援の提供」を合言葉に下記の5事業を重点事項として推進して参りますので、倍旧の支援をお願いいたします。

第7期基本計画の確実な実現

第7期基本計画推進の2年目

であり、一年目の昨年は、ほぼ目標達成できている。これも障害者の福祉の動向に耐えず目を配り施設経営に当たった成果であります。平成28年度から始まる法人事務局策定の今後3年間に互る中期計画の実現を担う施設として、第7期基本計画の確実な実現に取り組んで参ります。

支援力の向上

開設後27年が経過する中で、利用者の高齢化や疾病の多様化が予想外に進み、利用者の多様な支援ニーズが出てきている。

この多様なニーズに応えるには、職員の支援力向上はもとより、施設設備の改善、協力病院との協力体制や関係機関との一層の連携強化、同時に地域社会との絆作りが欠かせない。この課題解決のためありとあらゆる方法を検討し、個人の支援力向上を土台に、学園全体に積極的に推進していく必要があります。

職員の人間力向上と資格取得への支援の強化

多様な支援ニーズに応えるには、第一線の職員の人間力向上が重要である。人間力とは「社会的対応能力」や「考える力」と「目的に向かって行動する力」で構成されていると言われている。真の思いやりや、コミュニケーション能力、チームワーク能力が、最も大切だと言われている。職員の資質向上について

は、ともすれば資格取得をメインとする能力重視の面があったが、今年からは、資格取得への支援は勿論のこと、人間力（能力×人格）の向上を図る、人材の育成に本腰を入れて職員育成に努めていく所存であります。

人権の擁護と不祥事の未然防止

障害者支援施設での体罰や事故、利用者への虐待等、不適切な運営管理が毎年指摘され、不

祥事が減少する気配があまり見えます。学園としては、個人の資質だけに頼ることなく、組織として不祥事の未然防止対策に取り組む姿勢を高め、相互牽制をはじめ管理体制や施設の安全対策をもう一步充実させる方向で取り組んで参ります。

相談支援事業の拡充

昨年度開始した特定相談事業も軌道に乗り、順調に推移しているため、地域福祉の貢献として、今年度は一般相談支援事業も開始できるように関係機関の指導を受け、その実現に全力を尽くしてまいります。



● 買い物支援

かものしえん
かものし、おいしいものを食べ、楽しい一日を過ごしました。

どれにしようか？
まよ迷うなあ～



わいわい
パーティー!!

YES

NO

正解かな？

♪ ジングルベル ♪



Merry Christmas



● クリスマス会



大会 輪投げ



しんしょうみんよう
新庄民謡サークル



● 慰問



● 初もうで

よい年でありますように...



マックスバリュ最上店



だい かい
第26回

ゆき まつり



2月13日(土)にふれあい学園を会場に、第26回の雪祭りが開催されました。

今年は近年まれにみる暖冬で学園のまわりも雪が少ない状況でしたが、バラエティ豊かな雪像やかまくらが製作され、春の陽気の会場では元気に冬の一日を楽しむ姿が見られました。体育室での開会式の後には会場でのスノーモービルやスキー、ソリ滑りと様々なアトラクションがあり、みなさんの笑顔がはじけました。休憩には利用者のみなさんが希望していたお汁粉が振る舞われ、最後は御柴灯で終了しました。冬の寒空の中でも保護者の皆様や来賓の方々、利用者、職員合わせ200名近くが参加され変わりなく雪祭りが開催された事をここに感謝の意を述べさせていただきます。来年もこの会場で冬の一日を楽しみましょう。




おん がく 音楽に
あ 合わせて




え がお 笑顔
いっぱい!



ゆき かい し 雪あそび開始 さあ～! 思いっきり遊ぼうぜ!!



きゆうけい ちよっと休憩



ゆきおとこ おにしゅげん
雪男しゃなく鬼出現!?



楽しかった
ソリとスキーそしてスノーモービル

みんなで雪遊び!!



さあ! 出発!!



うまく
すべれました



お柴灯
準備



むびょうそくさい けんこう ねが
無病息災、みんなの健康を願い...



いざ! 点火



みんなで昼食
おいしい食事に話が弾みます



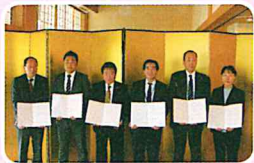
家族とだんらん



とうほくみなみ かんれん しせつ さいがい ほうせいじ
**東北南ブロック関連施設と災害発生時の
 連携・支援に関する覚書の締結**

平成27年12月8日に、山形県・宮城県東京都委託施設連絡協議会では、東北南ブロック関連施設と災害発生時の連携・支援に関する覚書を取り交わしました。趣旨は以下のとおりです。

「東北南ブロック関連施設は、東日本大震災の経験に学び、地震等の大規模災害発生により被災した関係施設からの支援要請に対して、最も近隣の都外施設同志の相互扶助の精神に基づき迅速かつ円滑な支援を行うために、覚書を取り交わすものである」というものです。締結施設は、山形県は最上ふれあい学園、水明苑、白鷹陽光学園、宮城県



は、はんとく苑、福島県は、さざなみ学園、秋田県は、ひばり野園の計6施設であります。今後、同じような災害が起こらない事を願いつつ、覚書を取り交わし不測の事態に備えました。

12月24日に園内研修会を行いました。今回はこれからの時期特に注意が必要となってくる感染症対策、中でもノロウイルス対応としての嘔吐物の処理方法についての講習を行いました。学園の大場主任看護師進行の下、村山保健所生活衛生課が作成したDVDを見ながらいざという時の心構えを含め、参加した職員



園内研修会

ノロウイルス共に新型が蔓延してきている事もあり、「予防」が何よりも大切になってきております。学園でもこうした研修会を定期的に開催し、より良い利用者支援に繋がる様今後も努めてまいります。

インフルエンザ、職員全員が改めてより良い利用者支援を行えるよう真剣に研修に臨んでいました。昨今では



ご厚意に感謝 ありがとうございます

- 【寄贈】**
- 11月25日 ニューセンチュリー様 (菓子1箱)
 - 11月27日 新庄・最上民謡サークル様 (タオル145枚)
 - 12月21日 マックバリユ最上店様 (ホールケーキ15個)
 - 12月25日 農業生産法人もがみグリーンファーム(株)様 (大豆100kg)
 - 12月27日 伊藤稔様 (しめ縄・つや姫30kg)

- 【訪問】**
- 11月27日 新庄・最上民謡サークル様
 - 12月21日 マックバリユ最上店様
 - 12月27日 伊藤稔様



味噌の仕込み

農業生産法人もがみグリーンファーム(株)様より大豆100kgを頂きました。頂いた大豆使用し作業班を中心に、味噌の仕込みをしております。その一端を皆様へ御覧に頂きます。大変ありがとうございました。



編集後記

雪祭りの成功をもって平成27年度の学園の大きな行事は全て大成功のうちを終了することが出来ました。これもひとえにご家族のみなさま、並びに地域のみなさまのおかげでございます。誠にありがとうございました。

来年度もみなさまに愛される学園であるよう努力してまいりますので、より一層のご支援の程よろしくお願致します。

クリスマス会
 帰省 **思い出**
 雪まつり

開園記念日
 観桜会 **行事予定**
 スポーツフェスタ